



平成 30 年 4 月 3 日

各 位

会 社 名 アジア開発キャピタル株式会社  
代表者名 代表取締役社長 網屋 信介  
(コード：9318 東証第 2 部)  
問合せ先 企画管理部 天神 雄一郎  
(TEL. 03-5561-6040)

### 関係会社株式評価損（個別）および持分法による投資損失（連結）の戻入に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 3 月期第 3 四半期累計期間の個別決算において、持分法適用関連会社 Mabuhay Holdings Corporation（以下、「MHC」といいます。）のフィリピン証券取引所での株価が簿価に比べて大きく下落したため、MHC 株式に係る関係会社株式評価損 510 百万円を計上しておりましたが、平成 30 年 3 月期第 4 四半期会計期間において、MHC 株式の時価の回復が認められたため、当該評価損全額の戻入を行うこととなりましたので、お知らせいたします。

また、平成 30 年 3 月期第 3 四半期累計期間の連結決算において、MHC に係るのれん相当額の一時償却 350 百万円を持分法による投資損失として計上しておりましたが、平成 30 年 3 月期第 4 四半期会計期間において、個別決算における上記処理に伴い、当該一時償却全額の戻入を行うこととなりましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成 30 年 3 月期第 4 四半期における関係会社株式評価損等の総額

	個 別	連 結
平成 30 年 3 月期第 4 四半期連結会計期間（平成 30 年 1 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで）の関係会社株式評価損（個別）およびのれん相当額の一時償却（連結）の総額（=A-B）	△510 百万円 (△：戻入れ)	△350 百万円 (△：戻入れ)
(A) 平成 30 年 3 月期第 4 四半期連結累計期間（平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで）の関係会社株式評価損（個別）およびのれん相当額の一時償却（連結）の総額	－百万円	－百万円
(B) 直前四半期（平成 30 年 3 月期第 3 四半期）連結累計期間（平成 29 年 4 月 1 日から平成 29 年 12 月 31 日まで）の関係会社株式評価損（個別）およびのれん相当額の一時償却（連結）の総額	510 百万円	350 百万円

※四半期における時価のある関係会社株式の評価方法は、洗替え方式を採用しております。

※当社の決算期末は、3 月 31 日です。

#### 2. 今後の見通し

平成 30 年 3 月期の通期連結業績予想につきましては、現在精査中であり、他の要因も含め業績予想の修正が必要と判断される場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上